11月　入荷情報

東京多摩青果株式会社　開発課

2026年10月27日発行

初荷予定

・上旬～

野菜				果実			
芽キャベツ	静岡			サンふじ	長野・山形	紅ほっぺ	静岡
ブロッコリー	香川			とちおとめ	茨城		
				早生みかん	愛媛・佐賀		

・中旬～

野菜				果実			
上州ねぎ	群馬	レタス	静岡・香川	金柑	宮崎	富有柿	和歌山
泥付きねぎ	群馬	レタス	兵庫	紅まどんな	愛媛		
セルリー	静岡・愛知	サニーレタス	兵庫・香川	早生みかん	和歌山		
金時人参	香川	ゴーヤ	沖縄	あんぽ柿	福島		
人参	千葉			サンふじ	秋田		

・下旬～

野菜		果実	
セルリー	福岡	市田柿	長野
		あまおう	福岡

入荷予想

【葉茎菜類】キャベツは夏秋産地はほぼ入荷終了。秋冬産地は出遅れの為、平年より出回り少ない予想。白菜は長野県産は入荷終盤。茨城県産は大雨の影響を受け、作柄不良の為、平年より出回り少ない予想。レタス類は西南暖地は順調な入荷見込み。茨城県産は大雨の影響を受け、出遅れる為、平年よりも出回り少ない予想。非結球レタスは西南暖地は順調な入荷見込み。茨城県産は大雨の影響を受け、出遅れているが平年並みの出回り予想。ブロッコリーは北海道産は入荷終盤。関東産地は出遅れ、西南暖地は順調な入荷見込み。平年並みの出回り予想。葱は北海道・東北産地は生育順調、関東産地は作柄良好。平年並みの出回り予想。小松菜、法蓮草は関東産地は生育順調で前進傾向の為、平年より出回り多い予想。にらは関東産地は出遅れから回復傾向、西南暖地は順調な入荷見込み。平年並みの出回り予想。

【果菜類】胡瓜は関東産地は入荷終盤、西南暖地は順調な入荷見込み。平年並みの出回り予想。トマトは北海道・東北産地は入荷終盤、西南暖地は順調な入荷見込み。平年並みの出回り予想。ミニトマトは北海道・東北産地は入荷終盤、西南暖地は作付面積増加し、順調な入荷見込み。平年より出回り多い予想。茄子は西南暖地は順調な入荷見込み、関東産地は入荷終盤。平年並みの出回り予想。ピーマンは東北産地は入荷終盤、西南暖地は順調な入荷見込み。平年並みの出回り予想。

【根菜類】大根は北海道・東北産地はほぼ入荷終了。関東産地は大雨の影響を受け、出遅れる為、平年よりも出回り少ない予想。人参は北海道産は入荷終盤、青森県産秋作は順調な入荷見込み。千葉県産は大雨の影響を受け、作柄不良の為、平年より出回り少ない予想。蓮根は茨城県産は作柄不安定で細物の数量少なく、平年より出回り少ない予想。

【芋玉類】馬鈴薯は北海道産は作柄良好見込みだったが、歩留まりが低下した為、収量下方修正あり。平年並みの出回り予想。玉葱は北海道産は豊作基調で平年より出回り多い予想。南瓜は北海道産は前進出荷かつ大玉傾向。平年並みの出回り予想。甘藷は関東産地は大雨の影響を受け、作柄不良の為、平年より出回り少ない予想。里芋は関東産地は生育順調。平年並みの出回り予想。

【きのこ類】生椎茸は各産地出揃い、作付面積減少しているが、平年並みの出回り予想。

【みかん】各産地「早生種」中心の出回りになる予想。平年と比較してやや小玉傾向だが食味良好。

【りんご】青森・秋田・山形・長野産「サンふじ」「王林」中心の出回り予想。中旬より本格的な出荷になる見込み。36玉＞32玉＞28玉中心。中玉・大玉傾向。昨年対比100～110%の見込み。

【柿】種なし柿は「刀根早生」がほぼ終了。「平核無」中心の出回りとなる見込み。甘柿は「次郎」「富有」中心の出回り予想。昨年対比105～110%の見込み。一方で、産地によってはカメムシが大量発生しており、今後の影響が懸念されるため、引き続き動向を注視していく必要がある。

【いちご】茨城・栃木・静岡産は10月下旬～スタートしており、11月中下旬にピークを迎える見込み。九州産地は11月中旬よりスタートする予想。全体的に年内の出荷は昨年より多い見込み。